



イメージ写真:「管絃」(写真提供 宮内庁楽部)
セミナーでは楽師による演奏等はありません。

日時 2012年7月15日(日)
14:00 ~ 15:30

講師 寺内直子 氏

神戸大学国際文化学研究所教授、博士(文学)
専門は日本音楽史、民族音楽学
主な著書に『雅楽を聴く〜響きの庭へのいざない』
(岩波新書)、『雅楽のく近代)とく現代)』(岩波書店)
ほか

会場 堺市博物館 視聴覚室

交通案内

・JR阪和線・関西空港線「百舌鳥」駅下車 徒歩6分
・南海バス「堺市博物館前」下車 徒歩4分

雅楽の種類、伝承制度、学習方法の他、
西洋現代音楽やポップスとの融合により
新たに創造される雅楽について、映像、
音源、実演を交えながらお話しします。

雅楽を
楽しもう

日本、アジア、世界との関わりの中で

雅楽は日本の芸能史の中で、もっとも古くから登場するジャンルです。日本の天皇や貴族の文化と深く結びつき、長い年月をかけて、その表現様式を洗練、発展させて来ました。しかし、雅楽はじつは、その内部に外来の要素と日本固有の要素を複雑にあわせ持ち、しかも、1300年以上の長い歴史の中で、様々な変化を遂げてきました。近年では、伝統的な雅楽曲以外に、西洋の現代芸術音楽やポップスと融合した新しい作品もたくさん生まれています。雅楽はどこから来て、どこに行くのか。日本とアジア、さらに世界の音楽の潮流の中で雅楽という音楽の存在について、ご一緒に考えてみたいと思います。

申込

FAX、電子メール又は電話で申込。
FAX、電子メールの場合、参加希望者全員の必要事項(住所、氏名(ふりがな)、電話、FAX番号)を明記の上、堺市博物館 無形文化遺産理解セミナー係へ。
7月9日(月)締切、定員100名、多数の場合抽選。

※雅楽は2009年にユネスコ無形文化遺産保護条約の「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載されました。

堺市博物館

〒590-0802 堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁(大仙公園内)
Tel 072-245-6201 Fax 072-245-6263 E-mail hakugaku@city.sakai.lg.jp
ホームページ http://www.city.sakai.lg.jp/hakubutu

無料